

Let's enjoy アウトドア

キャンプをはじめよう！ キャンプで使える豆知識をご紹介します！①



ベテランキャンパーなら当たり前のことでも、初心者キャンパーの場合、対応できないことが多々あります。そこで今回、知っている役立つ豆知識をご紹介します！

① 大きいサイズの袋を準備しよう



大きいサイズ(45リットル以上)の袋は、便利に使えるアイテム。ゴミがたくさん出ても使えますし、何より雨の日のテントの撤収で活躍します。キャンプの回数を重ねていくと、雨が降ってしまう日に当たることもあります。そんな時、テントを濡れたまま収納袋に入れてしまうと、水が袋から染み出して帰りの車の中までベタベタ…なんてことにも…。大きいサイズの袋があれば、濡れたテントを袋に詰め込んで持ち帰れるので、そんな心配は無用。帰宅後にテントを洗って乾かせばOK。また、汚れたアイテムや服だけ袋に分けて持って帰れば、他のアイテムまで汚れてしまうのを避けられます。

② ペグハンマーがないときは“石”を使おう

キャンプ場に到着して、いざテントやタープの設置をするとき、ペグハンマーを忘れてしまったらどうしますか？ほとんどの方は足でペグを踏むと思うんですが、ペグの種類や履いている靴によっては、足の裏を怪我する恐れがあります。



そんな時は、近くに石や木の棒が落ちていないか探してみましょう。ペグハンマーの代わりになります。



大きさは、手で握れるくらいがベスト。大きすぎると重くてペグ打ちしている間に疲れてしまいます。大きい石しかない場合は、足の上に落とさないよう気を付けましょう。また、木の棒なら、硬くて太めの木を探しましょう。乾いている木の場合は焚き火にも使えるので、とっておくといいですよ。

③ 着替えは枕の代わりにもなる

寝るときにどうしても枕がないと寝れない人はいませんか？しかし、忘れてしまうこともしばしば…。そんなとき、着替えをまとめて好きな高さに調節して、枕の代わりにしましょう。



着替えて作る枕は、頭の形にフィットさせられるのがメリット。タオルを持っている人は、接地面にタオルを敷くといいですよ。寝ている間によだれを垂らしても、着替えを汚す心配がありません！(笑) また、余談ですが、キャンプで遊び過ぎて足が疲れたとき、足元に着替えを重ねて足を高くして寝ると、次の日の朝には足の疲れがスッキリ取れますよ。

④ 食材は事前にカットしておく



袋に詰め持って行けばラクチン！事前に野菜の皮を剥いておくだけでも良い。



食材のカットは、ご自宅で事前に済ませておくと、キャンプ場で野菜の皮などのゴミが出ず、処理もラクチンです。カレールーなどもあらかじめ箱・袋から出してもって行けば、現地でもゴミを出さずに済みます。

そうすれば、「ゴミの削減」+「洗物の量が減る」ので、後片付けも簡単になります。キャンプ前に時間がある人は、自宅で食材をカットして、袋に詰め替えて行きましょう。